

介護老人保健施設エンジェルコート 施設紹介

リハビリテーション科

ナルミケイ タ 鳴海 恵 太 (理学療法士) モチヅキ アイノ 望月 愛 乃 (作業療法士) アオキ テツ タ 青木 哲 汰 (作業療法士)

当施設のリハビリテーションサービス（以下、リハビリ）として入所リハビリと通所リハビリ（長時間・短時間）を提供している。リハビリテーションスタッフ数は12名で対応している。入所定員は128名、通所定員は69名（長時間：39名・短時間：30名）となっている。

入所サービスは、要介護1以上の方を対象として入所より3ヵ月間は毎日の集中的なリハビリが提供可能である。3ヶ月以降のリハビリは週3回の頻度となる。また、積極的な在宅復帰支援にも力を入れており、在宅生活に即したリハビリの提供や、利用者宅に伺い、動作指導や手摺りの設置等、個々の身体機能に合わせた環境設定の提案を行なっている。退所後の在宅生活の支援として、当施設の通所サービスの提案もしている。また、認知症と診断されている方や認知面に不安のある方に対し、入所されてから3ヵ月間、週3回の頻度で認知症短期集中リハビリを実施している。ご家族の都合や休養等で一時的に介護が難しい状態となった場合、一定期間ではあるが、ショートステイ（短期入所）を利用することが可能となっており、その間も入所サービスと同様にリハビリを提供することが可能である。

通所リハビリテーションサービスは、利用者様のニーズと利用目的に応じて、短時間と長時間に分けている。

短時間通所リハビリでは下記、5つのクラスを展開している。①介護予防教室、②リハビリケア教室、③スポーツジム教室、④個別強化型リハビリ教室、⑤生活訓練教室（食事、入浴あり）である。介護度、身体機能や目指すゴール等に合わせ、クラスを案内している。

長時間通所リハビリでは、介助量が多い方や医療的管理が必要な方など様々なケースに対応している。また、食事や入浴サービスも提供している。食事動作では作業療法士や言語聴覚士を中心に食事場面における環境設定や嚥下機能評価も行っている。また、日々のトイレ動作や入浴動作等をリハビリスタッフと介護スタッフが協力して評価を行い、情報共有のもと、在宅生活やご家族様への情報提供に活かしている。

当法人の特徴として法人内で病院と介護老人保健施設を運営しているため、密な相互連携が可能となっている。病院と老健間の情報共有も迅速に行われ、退院後の早期から通所リハビリを利用するケースなど多く経験する。

また、通所リハビリ利用者でもレスパイト目的でショートステイを利用する場合や入所から在宅へ復帰された以降も通所リハビリを利用されているケースもあり、いずれの場合も、同法人内での迅速な情報共有により、わずかな待機時間で対応することができている。

また、地域への取り組みとして、市からの委託事業である通所Cとサロンにも積極的に参加している。事業所やケアマネジャー、利用者家族との連携により、各利用者のニーズに応じた幅広いサービスの提供が可能となっている。